

＜合言葉＞
いつも 明るい あいさつ で
なにごとに 全力で 取り組む
だれにも やさしい 稲田っ子

いなだっ子

笠間市立稲田小学校

学校だより NO.8

令和6年8月11日(日)

「SDGs-MOTTAINAI-プロジェクト」スタート

子供たちに持続可能な未来をつくる主体者になってもらいたいという願いから、今年度新たな取組をはじめました。

6月18日(火)に、全校集会を開催し、石油や鉄・アルミニウムなどが限りある地下資源であることを紹介しました。石油は、車を動かしたり、暖房器具に使われたりするだけでなく、電気を作るものになっていること(現在主流になっている火力発電)、プラスチック、洋服などの布製品など多くのものに使われています。もし、プラスチックがなくなってしまったら、現在の素材のゲーム機も作ることができなくなってしまうことに子供たちは、驚いていました。

それでは、どうすればよいのでしょうか。プラスチック素材は、一度回収した後原料に戻すことで再利用できます。もちろん、鉄やアルミニウムも再利用できます。

上記のようなことを全児童で確認し「ずっと未来まで幸せな社会を作りましょう」という取組SDGsがあることを学びました。

自分たちが大人になったとき、自分たちに子供が生まれたときのために、少しでも「自分ごと」としてできることはないか。そんなことを皆で考えました。

そこで、本校ではリサイクル活動を行うことにしました。量ではなく、「未来のために自分ができることを少しでも行おうという気持ちを育てたい」と思っています。本校の取組に賛同して下さった企業から、立派な物置も買っていただきました。

取組名を「SDGs-MOTTAINAI-プロジェクト」と名付けました。

7月18日(木)には、既存の物置にある、素焼きの植木鉢を撤去する第1回MOTTAINAI作戦を行いました。完全なボランティア活動にもかかわらず、多くの児童、職員が汗だくになりながら、作業をしました。9月2日に、ご家庭にもご案内文書を配付いたします。ご理解ご協力をお願いいたします。

